



# ニュースリリース

[参考和訳]

# ティー・ロウ・プライスと国際金融公社の共同事業、Environmental Finance 誌より「米州における ESG インベストメント・イニシアティブ・オブ・ザ・イヤー」を受賞

サステナブル・インベストメント・アワードは、ティー・ロウ・プライスと国際金融公社のパートナーシップによるブルーボンド市場の拡大を評価

ボルティモア(2024年7月25日 – グローバル資産運用会社でリタイアメント資産運用サービスにおけるリーダーであるティー・ロウ・プライス、および世界銀行グループの一員である国際金融公社(IFC)のパートナーシップにより昨年末に発足した共同事業、ブルーファイナンス・プロジェクトへの投資家のアクセスを促進する先駆的な取り組みは、Environmental Finance誌が公表した2024年サステナブル・インベストメント・アワードにおいて、「米州におけるESG\* インベストメント・イニシアティブ・オブ・ザ・イヤー」を受賞しました。この賞は、新興国市場での海洋保護プロジェクトにおける資金調達へのアクセスを高め、新興ブルーボンド市場に関する市場基準の向上に資する、ティー・ロウ・プライスとIFC共同の取り組みを評価しています。

ティー・ロウ・プライスの債券部門ESG責任者であるTongai Kunorubweは次のように述べています。「『米州におけるESGインベストメント・イニシアティブ・オブ・ザ・イヤー』の受賞を喜ばしく思います。パートナーのIFCとともに、ブルーエコノミーにおける現在の慢性的な資金不足がもたらす地球規模のリスク、および社会的リスクに取り組む上で、ブルーエコノミーへの投資は不可欠であると考えています。資本市場、特に債券市場は、海洋や河川の健全な環境への投資ならびに、安全な水と衛生を確保するための資金調達において重要な役割を果たします。これは気候変動、生物多様性の損失、人の健康への配慮などのポリクライシスに対処するために必要なものです。認知の向上と教育が重要な最初のステップであり、この賞はその第一歩を踏み出す一助となるものです」(Kunorubwe)。

IFCのサステナブル・ファイナンス・グローバル・マネジャーであるLaila Nordineは次のように述べています。「ティー・ロウ・プライスとのパートナーシップがEnvironmental Finance誌により評価されたことは、新興国市場におけるサステナブル投資に関する新たな資産クラスを創出することにより、民間投資家への提案を多様なものとするIFCのプログラム的アプローチが強く支持されたことを示しています。ブルーファイナンスは、きれいで安全な水へのアクセスを守り、河川や海洋の水中環境を保護し、持続可能な海洋経済への投資を支援する鍵となることから、このパートナーシップでは投資家のブルーアセットへの需要喚起に注力しています。ブルーインベストメントのための専用運用商品は、新興国市場や発展途上国において、ブルーエコノミーを推進するために不可欠です」(Nordine)。

サステナブル・インベストメント・アワードは、世界中のあらゆる資産クラスにESGを組み入れた資産運用会社、アナリスト、データプロバイダーを評価するものです。「米州におけるESGインベストメント・イニシアティブ・オブ・ザ・イヤー」は、ESG投資目標を達成するための新しい手法や新たな行動を示したアセットオーナー、ファンドならびに資産運用会社を評価します。

\*環境、社会、ガバナンス

# ティー・ロウ・プライスについて

1937年に設立されたティー・ロウ・プライス(NASDAQ: TROW)は、世界中のお客様のそれぞれの長期的な投資目標を達成するためのサポートを提供しています。ティー・ロウ・プライスは、優れた投資運用サービス、リタイアメント資産形成におけるリーダーシップ、独自のファンダメンタル・リサーチが高く評価されるグローバル資産運用会社として、お客様の利益を第一とする誠実さの文化を基盤としています。リタイアメント資産形成に関する専門知識および株式、債券、オルタナティブ資産、マルチアセット投資において、数々の受賞歴を誇るアクティブ運用アプローチにより、投資家の皆様より信頼を寄せていただいています。

ティー・ロウ・プライスは世界中で数百万のお客様にサービスを提供し、2024 年 6 月 30 日現在の運用資産は 1 兆 5,700 億米ドルに上ります。ティー・ロウ・プライスに関する最新情報は <u>Facebook</u>、<u>Instagram</u>、<u>LinkedIn</u>、<u>X</u>、<u>YouTube</u>および troweprice.com/newsroom にてご覧いただけます。

#### 国際金融公社(IFC)について

世界銀行グループの一員である IFC は、新興国市場と途上国の民間セクターに特化した世界最大規模の国際開発機関です。なかでも貧しい 人々や脆弱な立場にある人々の雇用を創出し生活水準を改善するため、IFC は持てる資本、知見、そして新興国における市場創設や投資機会創出への影響力を活かし、世界の 100 カ国以上で活動しています。 世界中の国々が複合的な危機への対応に追われる昨今、民間セクターの力を活用して人々の生活水準の向上を実現するべく、IFC は2023 年度、途上国の民間企業と金融機関に対し、過去最高となる 437 億ドルに及ぶ投融資を承認しました。詳細はwww.ifc.orgをご覧ください。

IFCの最新情報はIFCソーシャルメディアにてご確認ください。

ティー・ロウ・プライスと国際金融公社は資本関係のある関連企業ではありません。

#### ティー・ロウ・プライスに関するお問い合わせ先

Bill Benintende +1 410-345-3482 Bill.Benintende@troweprice.com

Lara Naylor (US) +1 410-215-7998 lara.naylor@troweprice.com

Anne Read (EMEA) +44 (0)20-7651-6566 anne.read@troweprice.com

Phoebe Ho (APAC) +852 2536-7826 phoebe.ho@troweprice.com

# IFCに関するお問い合わせ先

Elena Gex 240-344-1116 egx@itfc.org

当資料はティー・ロウ・プライスが 2024年7月25日に米国ボルティモアで発表したニュースリリースの翻訳版です。英語の原文と翻訳内容に齟齬がある場合は、ティー・ロウ・プライスのウェブサイトに掲載された原文が優先されます。

# 重要情報

当資料は、ティー・ロウ・プライス・アソシエイツ・インクおよびその関係会社が情報提供等の目的で作成したものであり、特定の運用商品を勧誘するものではありません。また、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。当資料における見解等は資料作成時点のものであり、将来事前の連絡なしに変更されることがあります。当資料はティー・ロウ・プライスの書面による同意のない限り他に転載することはできません。

資料内に記載されている個別銘柄につき、売買を推奨するものでも、将来の価格の上昇または下落を示唆するものでもありません。また、当社ファンド等における保有・非保有および将来の組入れまたは売却を示唆・保証するものでもありません。投資一任契約は、値動きのある有価証券等(外貨建て資産には為替変動リスクもあります)を投資対象としているため、お客様の資産が当初の投資元本を割り込み損失が生じることがあります。

投資一任契約は、値動きのある有価証券等(外貨建て資産には為替変動リスクもあります)を投資対象としているため、お客様の資産が当初の投資元本を割り込み損失が生じることがあります。

当社の運用戦略では時価資産残高に対し、一定の金額までを区切りとして最高1.265% (消費税10%込み) の逓減的報酬料率を適用いたします。また、運用報酬の他に、組入有価証券の売買委託手数料等の費用も発生しますが、運用内容等によって変動しますので、事前に上限額または合計額を表示できません。詳しくは契約締結前交付書面をご覧ください。

「T. Rowe Price」、「INVEST WITH CONFIDENCE」および大角羊のデザインは、ティー・ロウ・プライス・グループ・インクの商標または登録商標です。

# ティー・ロウ・プライス・ジャパン株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商) 第3043号

加入協会:一般社団法人 日本投資顧問業協会/ 一般社団法人 投資信託協会/ 一般社団法人 第二種金融商品取引業協会

202408-3790539